

MANUAL

機材説明書



INDEX

✓ 注意事項	P2
✓ 使用する機材	P3
✓ カメラ名称説明	P4
✓ シャッターリモコン説明	P5
✓ ソフトボックス使用方法	P6
✓ 撮影カラーモード紹介	P7
✓ トラブル発生時対応マニュアル	P8.9



LUMIX GH6 カメラ

データ受取

データ受取方法については、
別紙「セルフ写真館データ受取手順」
のマニュアルをご確認の上、お受け取り下さい。

注意事項

- 片付け・データ受け取りも予約時間に含まれます。
- 撮影は終了 15 分前までに終わってください。
- 延長は事前予約制。無断延長 NG !
- 次の予約がある場合は時間厳守・速やかに退室。

無断での延長は固くお断りしております。

2.3 分前には撮影スタジオを退出して下さい

1 分でも退出が過ぎて次のお客様が入室出来なかった場合、30 分相当の料金を予告なく徴収いたします。

セルフ写真館データ受け取り手順

SDカードリーダー



SDカード



お客様がご利用のスマホに適した手順にお進みください

2～3 ページ	… iPhone での受け取り手順 ↑ iPhone をご利用のお客様向け
4～5 ページ	… iPad から iPhone へ転送して受け取る手順 ↑ iPhone での受け取りが上手くいかなかったお客様向け
6～7 ページ	… iPad から Android へ転送して受け取る手順 ↑ Android をご利用のお客様向け

お困りの際にはトラブルシューティングをご確認ください

8～9 ページ	… その他トラブルシューティング
10～11 ページ	… その他お得情報のご紹介

注意事項



ご利用前に必ずご一読願います

- こちらの説明書には、カメラ操作やシャッターの使い方の説明や、器材トラブルが発生したときのトラブルシューティングが記載されています。

本日撮影されたデータの受け取り方法に関しましては、別紙「セルフ写真館データ受取手順」をご覧ください。お受け取り下さい。



- 撮影枚数が多くなった場合、データ受け取りに時間がかかってしまったり、転送エラーが発生しデータ受け取れなくなります。

30分～1時間程度を目安に撮影枚数を確認し、100枚を超えていることが予想される場合はデータ受け取りに移行してください。

受取が完了し、予約時間に余裕がある場合は再度撮影ができます。

- 撮影&データ受け取り終了後は、カメラに未使用のSDカードをセットして下さい。未使用SDカードが不足している場合は、MYST公式LINE宛に不足の旨をお送り下さい。後ほどスタッフにて補充いたします。



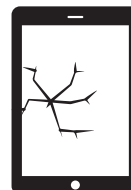
- 万が一、データ受取がうまくいかない場合はMYST公式LINEまでデータ受取ができていない旨をご連絡いただき、スタッフにてデータをお送りいたします。

(お客様都合によるデータ送付は別途¥1,000頂戴しております)

データ送付依頼は別紙「セルフ写真館データ受け取り手順」のP.9「スタッフによるデータ転送」の手順をご確認ください。

- 撮影スタジオ内の設備は精密機器が多くございます。

取り扱いには十分にご注意いただき、破損・汚損があった際はMYST公式LINE宛にご報告をお願い申し致します。



- 基本的にはセルフ写真館仕様のカメラ設定となっておりますが、当撮影スタジオは、セルフ写真館以外でご利用いただくお客様もいらっしゃるため、設定が変わってる場合がございます。

P6のカメラとアプリの接続設定を参照いただき、カメラの設定のご確認をお願い致します。



セルフ写真館で使用する機材



LUMIX GH6 一眼カメラ



照明（ソフトボックス）

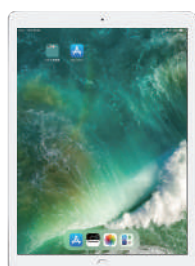
※使用は自由です。



シャッターリモコン



映り確認用モニター



iPad

※データ受け取り時に使用する場合有



SDカードリーダー

※データ受け取り時に使用します

カメラ名称説明

セルフ写真館で使用する部分の説明となります。



ズームリング

12 が望遠

数字が大きくなればなるほどズームで撮影ができます。

※ズームするとピントが一時的に合わなくなります
再度被写体をうつつし、シャッターリモコンを半押ししてピントを合わせてください。

モードダイヤル

左横の白の「・」にあわせてください。

- C1：モノクロモード
- C2：カラーモード
- C3：暖色モード
- C4：グレートーンモード

詳細を7ページで紹介しています！シーンに合わせてご利用ください♪

ドライブモードダイヤル

必ず □ にして撮影してください。
右横の白の「・」あわせてください。

拡大図



電源 ON・OFF

つまみの部分で ON・OFF の切り替えが可能です。

※必ず電源を ON してからカメラとアプリの接続をしてください。



SD カード取り出し口

SD カードの向きにご注意ください。
※カメラ裏側から見て右側にあります。

カメラ名称説明



フォーカスモードレバー

- C→被写体に対しピントを合わせる
(被写体がないとシャッターが切れない)
- S→動いてる被写体に対してピントを合わせる
(被写体がない状態でもシャッターが切れる)

AFON (手動ピント調整)

手動でピントを合わせるボタン。
基本的にはシャッターリモコン半押しでピント調整

再生ボタン (写真の確認)

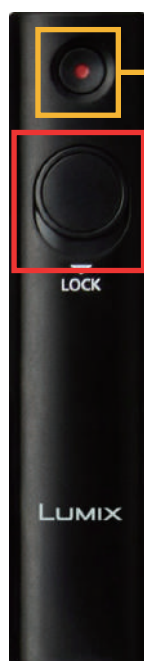
撮影した写真を確認したいときは、こちらのボタンを押すと写真が見れます。

のダイヤルを回すとこれまで撮影したデータを見ることができます。

撮影を再開するには、もう一度再生ボタンを押してください。

撮影画面に戻ります。

シャッターリモコンの説明



動画シャッターボタン

こちらのボタンは動画撮影用のボタンです。
使用しないようにお願いします。
※使用できないようテープで隠してあります。

シャッターボタン

上に上がってる状態で
半押し→ピントが合う
全押し→シャッターが切れる
※カチッとなるまで押すことでシャッターが切れます。

ソフトボックス + リモコン

ソフトボックス



主電源

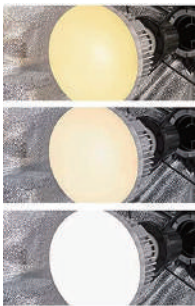


リモコン



色味調整 + 明るさ調整

色味 3 種類



電球色・温白色・昼白色の3種類の色味の調整が可能です。

【色味調整方法】

- ①主電源でやる場合
画像1のケーブルの主電源をON→OFFを繰り返すことで色味が変わります。
- ②リモコンでやる場合
「WARM/WHITE/COLD」のボタンを押すと色味変更できます。

明るさ調整 明るさ調整はリモコンでしかできません。



- 電源 ON/OFF
主電源が ON になっていないと作動しません。
- K- : 白っぽくなる K+ : 暖かい色味になる
*上 : 明るくなる *下 : 暗くなる
- 明るさ調整
- 色味調整

C1：モノクロモード

白黒のシンプルでおしゃれな写真に仕上がります。



C2：カラーモード

通常の鮮やかなカラー写真です。



C3：暖色モード

あたたかみのあるやさしい色合いで撮影できます。



C4：グレートーンモード

落ち着いたグレー背景が映える大人っぽい写真に。



ソフトボックス（照明）の明るさや色味によって映り方が変わります。
お好みの明るさや色味で撮影をお楽しみください♪

トラブル発生時

・照明がつかない。

本体の電源がついていないとリモコンで操作ができません。照明本体の電源が ON になっているか確認して下さい。

・撮影スタジオのドアが開かない。

内側から開ける場合はシステムキーの丸いボタンを押すとドアが開きます。

扉は予約時間内のみ開けることができます。

予約時間を過ぎている場合は MYST 公式 LINE オプション予約から延長をお願い致します。

・照明やバック布スタンドが不安定で倒れる。

小道具ラック下にある「サンドバッグ」を脚のところにおいていただくと安定します。

カメラを ON にしたけど画面がつかない。

カメラ右下のバッテリーケーブルを抜いて刺しなおしていただくと電源がつきます。

メモリーカードがありませんと表示が出る。

SD カードが入っていない状態です。テーブルの未使用 SD カードボックスから 1 枚取り出してカメラに SD カードを挿入してください。差し込み時は SD カードの向きにご注意ください。

SD カードが入っていてもエラーメッセージが出る場合があります。接触不良の可能性があるので、一度取り出して再度差しなおしをお願い致します。

このメモリーカードは書き込み禁止スイッチが「禁止」になっていますと表示が出る。

SD カード本体のスイッチが禁止になってしまっています。

SD カードを取り出し、スイッチを切り替えてください。

左側のつまみが

- ・下になっていると「書き込み禁止」
- ・上になっていると「書き込み OK」です。

下になっている場合は上にスライドしてください。

拡大図



拡大図



シャッターが押せない①

①ケーブルが抜けている可能性があります。カメラ本体にリモートシャッターのケーブルが差し込まれているか確認し、抜けている場合はしっかりと差し込んでください。

②カメラのフォーカスモードを確認してください。



C→被写体に対しピントを合わせる

(被写体がいないとシャッターが切れない)

S→動いてる被写体に対してピントを合わせる

(被写体がいなくてもシャッターが切れる)

トラブル発生時

シャッターが押せない②

モニターのカابلがカメラから抜けているとシャッターが押せないことがあります。
モニターのカابلを刺しなおし、画面表示が出るか確認をしてください。
※ケーブルの抜き差しは慎重に行ってください。 プラグの部分が折れやすくなっております。

シャッターが押せない③

カメラレンズの横に切替スイッチがあります。
MF になっている場合は、AF に切り替えて下さい。



シャッターが押せない④

「AFON」を押すと手でピント調整を行い、シャッターが切れます。

モードダイヤルが回らない

モードダイヤルの中央部分がロックボタンになっております。
ロックボタンを押してロックを解除してください。

バック紙が汚れている

バック紙は消耗品となります。汚れの無い部分が出てくるまで引き出して使用してください。

バック紙が丸まってしまう

バック紙の端っこをサンドバックを置いて防止できます。
サンドバックとバック紙は最後必ず元の状態に戻してい
ただくようお願い致します。

照明がつかない

照明（ソフトボックス）のコンセントが入っているか確認をしてください。
次に照明の主電源が ON になっているか確認してください。
照明の明るさや色味はリモコンで変更が可能です。

使いたかった小物がない

破損などの理由によって下げている場合がございます。
大変恐れ入りますが、撮影スタジオ内にある小物でお楽しみいただきますようお願い申し上げます。